

SOS ニュース

< 職場のトラブルとメンタルヘルス >

『今年の新聞報道に見るメンタルヘルス』

毎日	12.25	<過労自殺>飲料水配送会社が因果関係認め和解 再発防止も
産経	12.18	心の病で休職 3年連続減少
日経	12.9	野菜などの健康的食生活、自殺防ぐ 国際医療センターなど調査
毎日	12.3	<超党派議連>過労死防止法案提出へ 来年の通常国会で
毎日	10.17	<過労死基本法>過重労働含め防止へ 超党派議連
読売	9.30	心の病...被災自治体職員、5か月で147人休職
読売	9.20	働く人の6割「仕事に悩み」...厚生労働省調査
朝日	8.22	サラリーマン心の病急増 景気低迷→リストラ→雇用不安
朝日	6.21	心の病で労災、最多475人 過労死対策で立法の動きも
産経	6.18	自殺者15年ぶりに3万人下回る うつ病、多重債務対策など奏功
毎日	3.29	<文科省>「心の病」で休職の教員、復職を支援
読売	3.21	精神障害者雇用、18年に義務化...改正案提出へ
共同通信	3.7	過労でうつ病自殺を認定 大阪地裁、日本公庫に賠償命令
朝日	1.17	自殺者、15年ぶり3万人下回る 都市部で大幅減
産経	1.6	パワハラや新型鬱に対応 職場の「心の病」で資格新設

2013年のメンタルヘルス関連の記事の主なものを各紙から拾ってみました。実際の記事数で見れば、この10倍ぐらいの記事があったと思います。こうして見てみますと、自殺者3万人の時代から始まったメンタルヘルス対応も一定の効果を上げ始めているという事と、それに伴い国の諸制度が導入され整備されつつあると言う事が感じられます。

確かにSOSの相談でも職場におけるメンタルヘルスの相談は家庭内の奥さんや子供の相談にシフトしているようにも思います。もちろん、家族が相談できるということがSOSのシステムとして好評をいただいている点でもありますので、強くそう感じさせられるという事かもしれませんが、職場では厚生労働省の「職場のメンタルヘルスの4つの指針」に基づいた対応が浸透して、環境としても以前に比べて良くなっていると言えますし、医療分野でも良い薬やカウンセリング等の施療が行き届くようになりました。2014年はさらに良い状況になることを期待しつつ、皆様におかれましては良い年をお迎えにいただきますよう祈念致します。